

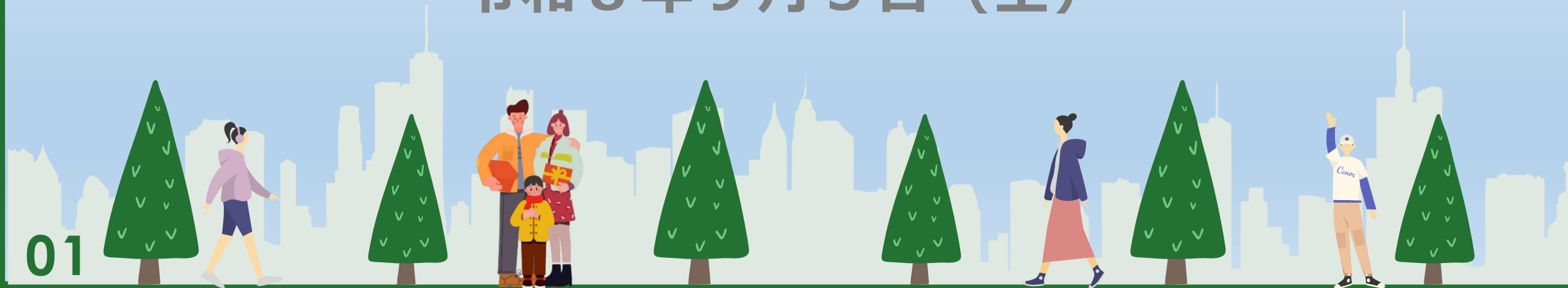
令和 8 年度 聴くオフ・ミーティング

わたしたちが平和を 伝えるとしたら

～みんなで考えるこれからのこと～

令和 8 年 9 月 5 日（土）

01



平和ってどんな事だと思いますか？

○最近、「平和だな」と思ったことはありますか？ ささいなことでもOK！

○家や学校で過ごす日常の時間が、「当たり前でありがたい」と感じたことはありますか？

○物の値段の高騰や品不足で、「遠いところの戦争や紛争が自分たちにも関係している」と感じたことはありますか？

○もし今の生活が急に変わったら、一番困ることは何だと思いますか？



杉並区における平和への歩み

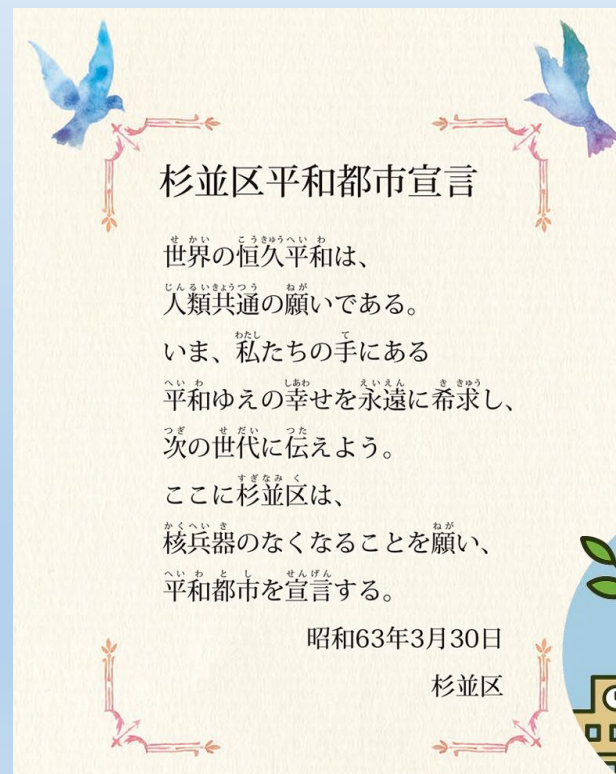
《原水爆禁止の声を杉並から世界へ》

昭和29年（1954年）杉並区で原水爆禁止署名運動が始まる。
この運動は海外にも広がる歴史的な運動となる



昭和63年（1988年）

《杉並区平和都市宣言を制定》



区の主な平和事業

平和学習中学生派遣事業



すぎなみ平和マップや 被爆者(杉並区在住)証言記 録映像の活用



「平和のつどい」(8月・3月) ロビーコンサートやパネル展示



ポスターコンクールの実施

平和出前授業 (小中学校への講師派遣)など



平和事業の課題

戦争体験者の減少により、戦争の記憶をつないでいくことが難しくなるとともに、戦争を直接経験していない世代が大半を占め、長年にわたり戦争のない社会で暮らしてきたことから、戦争や平和への理解が深まりにくく、自分ごととして捉えにくくなっている。

○記憶の継承

- ・戦争や被爆の実相を次世代へ伝え、記憶や教訓を継続すること

○平和意識の醸成

- ・平和の尊さや戦争の悲惨さへの理解を深めること

○次世代の主体的参加

- ・若い世代が平和について学び、自分ごととして考え行動する機会を広げること



① 区内の平和活動団体 —NPO Forum2050の活動—

代表 戸田隆夫氏

《特定非営利活動法人Forum2050》

日本と世界中の人々、とりわけ次世代を担うこどもたちがつながり、平和な未来を共創する社会を目指して活動する団体（すぎなみ地域コムより）

《戸田隆夫氏プロフィール》

国際開発・平和構築を専門とする研究者・実務家。独立行政法人国際協力機構（JICA）平和構築支援室長、上級審議役、理事長特別補佐などを歴任。「自分ごととしての平和」や「未来共創の在り方」などをテーマに全国各地の小中高、大学、企業で次世代と対話を続けている。



② 平和学習中学生派遣事業 —派遣生の活動—

松田 実咲さん（区内在住・高校1年生）

令和7年度平和学習中学生派遣事業の派遣生として長崎を訪れ、被爆の実相や平和の尊さについて学んだ。事前学習では、戦争や貧困、教育などの課題解決に取り組むNPO法人ボーダレスファウンデーションの中村涼香理事による講義を受講し、また長崎で交流したPLABの方々からも多くの学びを得た。こうした経験を通じて「平和学習のデザイン」に関心を持ち、戦争や原爆についての学びをより身近なものとして伝えていきたいと考えている。



今日、皆さんと話し合いたいこと

○平和を次の世代に引き継ぐために、私ができること、私ひとりではできないこと。

○本日のミーティングで出た意見やアイデアは、今後開催する平和事業の「区民懇談会」でも、参考とさせていただきます。

